

令和8年度 学力向上アクションプラン

学校番号 229

江戸川区立小岩第三中学校

「全国学力・学習状況調査」平均正答率東京都との差				「江戸川区学力調査」平均正答率全国との差							
学年		第3学年		学年		第1学年			第2学年		
年度	国語	数学	合計	年度	国語	数学	英語	国語	数学	GTEC	
令和12年度の目標				令和12年度の目標							
令和11年度の目標				令和11年度の目標							
令和10年度の目標				令和10年度の目標							
令和9年度の目標				令和9年度の目標							
令和9年度の目標	+1	+3	+3	令和8年度の目標	0	0	+1	0	+1		
令和8年度の目標	0	+3	+3	令和7年度の結果	-0.5	-2.2	+0.7	-0.4	+0.7		
令和7年度の結果	-1	+2	+1	令和6年度の結果	-1.2	-2.9	0	-0.7	-1.5		
令和6年度の結果	-2	+1	-1	令和5年度の結果	-2.7	-3.9	-1.6	-2.2	-1.7		
令和5年度の結果	-3	+1	-2								
年度	令和7年度			令和8年度							
内容	成果と課題			目標			目標達成に向けた取組				
学校全体	【成果】3年生の数学はプラスの成果を挙げており、指導の見直しや互いの学び合いが有効だったと考えられる 【課題】令和7年の全国学力調査の結果において教科によってばらつきが見られた			・国語と数学において、「江戸川区学力調査」平均正答率全国との差を、全て0以上にする			・定期的な教員の研修を行い、指導力の向上を図る ・朝学習を活用し、基礎的な読解能力、英単語の能力、基礎的計算能力の向上及び学習への集中力向上を目指す				
第1学年	【成果】学校評価における授業の分かりやすさの項目が、全教員で75%以上であること 【課題】国語における読解能力や基礎力の強化が急務である			・国語において、「江戸川区学力調査」平均正答率全国との差を、0以上にする			・朝学習における基礎的な読解・英単語の読み書き能力の向上 ・HPでの年間計画における保護者との連携 ・タブレットにおけるドリルパークに活用における家庭での学び直しの環境整備				
第2学年	【成果】国語・数学共に全国平均と非常に近い結果であること 【課題】基礎学力は定着しつつあるが、思考の場面でのポイントが低いため、読解能力の向上やくり返しの学習が必要である			・国語と数学において、「江戸川区学力調査」平均正答率全国との差を、0以上にする			・朝学習における読解能力や基礎的な計算能力及び集中力の向上 ・数学の少人数授業における個別指導のプログラムの実施 ・HPでの年間計画における保護者との連携 ・タブレットにおけるドリルパークに活用における家庭での学び直しの環境整備				
第3学年	【成果】国語・数学ともにA・B層の合計が平均50%に向上したこと 【課題】英語のA・B層の割合が40%に下がったため、英語における基礎力の強化が急務である			・英語において、江戸川区学力調査の結果から、A・B層の割合を45%以上にする			・朝学習における基礎的な読解・英単語の読み書き能力の向上 ・英語の授業におけるくり返し学習の定着 ・HPでの年間計画における保護者との連携 ・タブレットにおけるドリルパークに活用における家庭での学び直しの環境整備				